

コース名	DX経営人材コース		
講座名	—		
科目名	DX入門Ⅰーユーザー目線からみるDX		
必修・選択	—	単位	—
概要・目的	DX(Digital Transformation)を進めるためには、そのための思考・マインドと情報リテラシーを並列して修得しながら、具体的な業務を少しずつ改善していくことになる。本講座では、デザイン思考と呼ばれるユーザー中心のアプローチを用いる。ビジョン形成・共有を通して、デジタル技術による業務変革に繋げるワークショップを含む。それぞれの団体のもつ広報ツール（HP）などを材料として、デジタル技術を用いた業務改善の方法について学ぶ。		
到達目標	人間中心のデザイン思考を活用し、DXに向けた意識を獲得できる		
授業方法	講義＋演習	実施形態	対面＋遠隔同期
評価方法	—		
授業項目	1	デザイン思考とは	
	2	業務改善に向かうブレインダンプと分類	
	3	ペルソナの設定とUX	
	4	カスタマージャーニーマップによる共感	
	5	課題への解決方法のブレインダンプ	
	6	プロトタイプと解決方法	
	7	セカンドサイクルー課題の設定	
	8	セカンドサイクルー課題の解決	
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
使用教材	配布資料、同期型遠隔の場合は、zoomなどの遠隔会議システムを利用する。		
特記事項	対面を念頭においた集合研修である。半日（4時間）～1日（8時間）を想定している。打ち合わせの上、DXの基礎、他のDX入門などと組み合わせたカスタマイズも可能である。 キーワード：デザイン思考、問題・課題発見、ユーザー思考		